

社員総会議事録

1. 日 時 平成28年9月8日 12時15分から13時15分

1. 場 所 ホテル日航金沢3階「孔雀の間」

1. 出席者

社員の総数 161名

出席社員数（委任状による者を含む） 94名

出席役員

理 事 若 宮 伸 隆（議長兼議事録作成者）

同 岡 田 秀 親

同 中 尾 実 樹

同 木 下 タ ロ ウ

同 関 根 英 治

監 事 藤 田 禎 三

1. 議事の経過の要領及びその結果

定刻、代表理事若宮伸隆は、定款の規定により議長となり議長席に着き開会を宣し、本総会の付議案の決議に必要な定足数に足る社員の出席があったので、本総会は適法に成立した旨を述べ、直ちに議案の審議に入った。

【報告事項】

議長は、当期（自平成27年7月1日至平成28年6月30日）における事業報告を行った。

【決議事項】

第1号議案 計算書類承認の件

議長は、当期に関する下記計算書類について、その承認を求めた。

- ① 貸借対照表
- ② 損益計算書（正味財産増減計算書）
- ③ ①及び②の附属書類

監事藤田禎三は、上記書類につき綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適正である旨を報告した。総会は、別段異議なくこれを承認した。

第2号議案 理事任期満了に伴う改選及び監事選任に関する件

議長は、理事全員が任期満了退任することになるので、その改選の必要があるとともに、新たに監事1名を選任したい旨を述べ、下記の者を指名し、その可否につき議場に諮ったところ、満場一致をもって承認可決された。

理事 若宮伸隆（重任） 理事 堀内孝彦（重任） 理事 大澤 勲（重任）
理事 岡田秀親（重任） 理事 塚 本 浩（重任） 理事 中尾実樹（重任）
理事 木下タロウ（重任） 理事 関根英治（重任） 理事 井上徳光（新任）
理事 大谷克城（新任） 理事 水野正司（新任） 理事 村上良子（新任）
監事 山本哲郎（新任）

なお、被選任者は、席上にて就任を承諾した。

以上をもって、本日の議事を終了したので、議長は閉会を宣した。

上記決議を明確にするため、本議事録を作成し、次の者が記名押印する。

平成28年 9 月 8 日

一般社団法人日本補体学会



代表理事 若宮伸隆



【法人実印】

一般社団法人日本補体学会

第 53 回日本補体学会総会議事録（詳細）

【議事内容詳細】

1) XXVI International Complement Workshop・第 53 回日本補体学会学術集会 (2016)開催状況報告

集会長の藤田禎三氏より報告があった。

8 月 22 日時点で参加者は合計 286 名。当日参加者 41 名（9 月 5 日現在）合計 327 名であった。資料を基に収支報告もなされた。

2) XXVI International Complement Workshop Japanese Travel Award

若宮会長より 6 名が表彰がされた。

奥田祐介氏（滋賀医科大学） 本田大介氏（順天堂大学） 原かをり氏（名城大学）

児玉佳輝氏（中部大学） Harsha Prakash 氏（九州大学） 坂井理恵子氏（大阪大学）

なお受賞者には次回発行予定の学会誌「補体」に寄稿していただく事となった。

3) 平成 27 年度事業報告

若宮会長より事業報告書を基に報告がなされた。

4) 平成 27 年度会計報告（事務局長：井上徳光）

井上事務局長より「平成 27 年度日本補体学会収支決算（事務局）」「平成 27 年度日本補体学会収支決算（受託業務）」を作成、こちらを基に報告がなされた。

事務局：収入 5,272,482 円、支出 2,133,873 円、繰越金 3,138,609 円

受託業務：収入 77,824,998 円、支出 34,703,727 円、今年度への繰越金 43,121,271 円

5) 平成 27 年度会計監査報告（監事：藤田禎三）

藤田禎三氏より監事として各資料を確認し、平成 27 年度の会計が適切に運営されたことを確認した書類の提示があった。

6) 平成 27 年度の運営一般状況について（会長：若宮伸隆）

若宮会長より「日本補体学会運営状況の推移」の資料を基に報告がなされた。

平成 28 年 6 月 30 日まで、会員数は 161 名

7) 平成 28 年度の予算案について (会長：若宮伸隆)

1) 「平成 28 年度日本補体学会予算 (事務局)」について

予算収入案：5,449,609 円

支出案：2,230,000 円

繰越金：3,219,609 円

2) 「平成 28 年度日本補体学会予算 (受託業務)」について

収入：43,121,271 円

支出：49,350,000 円

繰越残高：△6,228,729 円

※繰越がマイナス計上になっている。(年度切り替えが異なるため)

8) 新理事選挙開票結果および新役員 (監事：藤田禎三)

監事の藤田禎三氏より新理事の候補としての報告がなされた。

●新理事候補 12 名 (五十音順・敬称略)

井上徳光 大澤勲 大谷克城 岡田秀親 木下タロウ 関根英治

塚本浩 中尾実樹 堀内孝彦 水野正司 村上良子 若宮伸隆

理事長には若宮伸隆氏が選ばれたことが報告された。

また、理事会にて細則変更があり第 4 章第 7 条の(1) 理事 12 名程度 (うち会長 1 名、副会長 1 名) を副会長 2 名程度とすることが承認されたと若宮会長より報告された。

これにより副会長に堀内孝彦氏 (重任)、井上徳光氏 (新任) が理事会で承認され、監事に藤田禎三氏 (重任)、山本哲郎氏 (新任) が任命され、総会にて承認された。

9) 第 54 回日本補体学会学術集会(2017)について(集会長：関根英治)

集会長：福島県立医科大学医学部免疫学教授 関根英治氏

日時：2017 年 9 月 1 日 (金) - 2 日 (土)

場所：コラッセふくしま

10) 第 55 回日本補体学会学術集会(2018)について (集会長：塚本浩)

集会長は新小倉病院 塚本浩氏とする

11) 平成 28 年度委託研究助成について

若宮会長より審査結果の発表がなされ

平成 28 年度は、以下の 3 名 (100 万円 x 2 年間) が選ばれた。

○西浦 弘志 氏 兵庫医科大学

「老化自然免疫および老化獲得免疫による肝臓の癌化細胞の見逃し機構の解明と老化免疫担当細胞が発現する C5a 受容体を介した癌化細胞監視機構の強化法の開発」

○押海 裕之 氏 熊本大学

「C1q 欠損症による自己免疫疾患とパターン認識受容体が果たす役割の解明」

○奥 健志 氏 北海道大学

「補体異常に着目した抗リン脂質抗体症候群及び難治性不育症モデルマウスの作成」

1 2) 補体検査プロジェクト研究の採択

研究代表者／国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 根木玲子氏

プロジェクト課題／「妊娠高血圧症候群の遺伝的背景に関する研究」

上記プロジェクトに関し、理事を含む 4 人の評価委員を指名し評価を行い、軽微な修正後、評価責任者より提出された推薦書により、日本補体学会の受託研究として採用することが承認された。